



発行 35年11月15日
美濃加茂市

市の象徴市章きまる

市の象徴である市章がきまった。
新庁舎竣工を記念して公募した八三四通のなかから中部経済圏の要衝にある新都市として、躍進をつづける美濃加茂市にふさわしい作品を採用、十一月十日付け美濃加茂市章として告示し、市発展以来希望の市章を制定した。

市章考案者

佐賀県川内繁次氏

（全国より八三四点応募）

五月十六日の新市庁舎の竣工式典を契機に市章案を公募、七月末日締切られ、北は北海道、南は九州の南端にいたるまで、全国各地より優秀な作品八三四点が寄せられた。

内訳は、市内二二点、県内二五三点、県外三八〇点であった。
この審査は、市三役、市議会正副議長及び総務委員、各種団体代表、学識経験者など二三名を網羅した市章審査委員会において慎重におこなわれ、最後に残されたA級作品二三点

（市章説明）

美濃加茂市の「力」の字の図案化。古来より中部経済圏交通の要衝であること、日本ライン発祥の地であることにちなみ、中央傾斜曲線により日本ラインの流れを力強く優美に象徴する。

昭和三十六年十一月十日制定
佐賀県川内繁次氏考案

美濃加茂市市章公募入選作品



（写真が入選作品）

について最終審査の結果、全会一致で一等に佐賀県の川内繁次さんの別記「市章及び説明」の図案を一等に推したのを始め、入賞作品を次のとおり選定した。

木曾川右岸用水改良事業期成同盟発足

会長に渡辺美濃加茂市長

木曾川右岸の美濃加茂、関、八百津、七宗、川辺、富加、坂祝の二市五カ町村で木曾川の水源を確保し、四、七、九ヘクタールの農地を開発

始め関係課長等が出席して、本事業の計画を説明した後、同盟会の規約及び予算を議決し役員を次のように選出した。

会長 渡辺一（美濃加茂市長）

副会長 亀山一二（関市長）

総務 飯田健行（八百津町長）

【解説】木曾川右岸用水は、中部電力が計画中の大野郡の高根ダムを多目的とし、これを下流の七宗村大橋

地内より自然流下で、最大毎秒十トンを取り入れ本市まで二十五キロ山

之上町上野の高さで幹線水路をひき

これに新に支線二六キロをつけるな

る。

川内繁次氏の横顔

市章考案者

川内繁次氏は、川内製鉄株式会社の工業技術者であり、昭和二十八年より職業病といはれる肺病のため国立武蔵野病院に入

院加療中、入院してよりマ

イタデザインで一つでもよ

いからどこかの市章を自分の

十一月十日付け

市章制定を告示

こうして躍進繁栄する新都市美濃加茂を象徴する市章は十一月十日付け告示され目下たく制定され

- 一等 佐賀県川内郡山内町 川内繁次殿
- 二等 千葉県市川市 松本武を殿
- 三等 岐阜市西野町三丁目 奥村竜彦殿
- 三等 大阪市東成区南中道町 国賀恵美子殿
- 佳作 愛知県羽島郡高浜町 杉浦信男殿
- 佐賀県藤岡市 国賀恵美子殿
- 岩手県東磐井郡大東町 藤田照道殿

川内繁次氏の横顔
市章考案者
川内繁次氏は、川内製鉄株式会社の工業技術者であり、昭和二十八年より職業病といはれる肺病のため国立武蔵野病院に入

この美しい流れを表現したいと案をねり投稿時入選の予感をもった自信作であり、自ら下しさい。それ程私は私の愛児にうちこみ、私の生涯のベストを尽くした作品であります。貴市の発展隆盛とともにあることは幸甚です。と書信を寄せられており、こうした川内さんによつて考案され、これが入選決定したことは誠に本市にとり恵まれたことである。ここに感謝を申し上げる。と、氏の全快をお祈りする。（五九才家庭は志め子夫人と二男二女）

と一九億二千万円を投入し、農地の開発とともに工業、上水道用水とするもので三十五年度より農林省、県において約四百万円を投入し予備調査が行はれてきたが、近く農林省の直轄調査として数千万円を投入して本格的な調査測量をされる予定であり、本地域の総合開発と農業近代化の方向に大きな影響と繁栄をもたらすものとし多大の期待が寄せられている。

写真は農業近代化審議会



農業基本計画の策定をいそぐ

農業センター建設を具申

市農業近代化審議会など発足

集約農地、地下埋蔵水、一、二の農産センターの誘致、拡充を始める畜産、養蚕、養鶏、果樹、しいたけ、新農村建設、小田原開港をはじめ土地改良事業による農業基盤の整備、加えて市単独農業近代化事業により高度の農業の機械化、協同化をすすめてきたが、他産業との所得水準の格差が拡大している。新農業の技術的な改革、関係として市に農業近代化審議会を各町に農業企業化推進協議会を設置し、市の農業基本方針を策定することに

専門部会による基本方針を樹立

市農業近代化審議会

市長諮問事項の審議等、畜産、養蚕、果樹など農事一般の近代化企業化とその合理化を計る基本事項の研究、調査企画と、この農政活動の推進強化、及び事業効果の調査測定をするために農業近代化審議会設立条例規則が制定され、これに基づいて委員が委嘱され、九月十三日第一回会議を開き、市長より次の通りの要旨の挨拶があった。

「市においては農業振興の諸施策とともに数年前より各地に先がけて市単独農業近代化事業による農業の近代化の方向づけをしてきたが、この上になつて更に地域の実態に即して市独自の意図的、積極的な計画を展開するために、農業近代化審議会等を設置し、皆様に諮問をいたすことになりました。早急に農業基本計画の策定をし、答申をいただき、三十七年度予算に、

これを織り込んでゆきたい。また三十七年度予算に計上し、各市にも例のない市独自の農業企業化資金融通事業も早急に具体化したい。」会長に山田肇、副会長に日比野隆の各氏を選任するとともに、委員の枝大助教授太田更一先生、加茂農林高校校長本郷春海先生等の農業近代化の方向についての意見発表を中心とした討論がされた。次回は各町で開催される企業化推進協議会の結果などを資料として市の農業基本方針を検討することと決定した。

十一月七日第二回の会議が開かれ、太田、伊藤より農業企業化推進協議会の結果や実地調査の資料が報告され、つづいて次の通り専門部会設置と各委員の担当をきめ、今月中に専門部会を開き各町の農業企業化推進協議会における農業近代化企業化計画を参考として基本方針を樹立することにした。

各町の地域に即応した具体策の調査
各町農業企業化推進協議会
市長及び農業近代化審議会の諮問機関として諮問事項の審議等とともに、地域に即応した具体策の調査研究及びそれを推進すること、国、県、市の農業企業化等補助対象事業となる個人、協賛団体の業務、立地条件、経済効果、企画融資などの適格性、及び限度に対する指導調査などを行うために各町に農業企業化推進協議会を設置され、市規則に基づき委員を委嘱し第一回の会議に引

樹立することにした。
総務部会 山田肇、太田更一（枝大助教授）本郷春海（加茂農林高校校長）山本俊造、渡辺茂三郎、畜産振興部会 渡辺英作、早川守、小原孝一、福地省三、果樹振興部会 松尾勝次郎、村井武市、養蚕振興部会 森崎、日江井弘、小川あや子、土地基盤整備部会 則竹敏夫、堀部不二夫、大矢登喜夫、林産物振興部会 木沢金石衛門、朝日敏一

農事センター建設部会 森崎一、日比野隆、佐光秀夫、堀部裕幸、各部会に属さない委員に岸千之、鈴木武雄、なお当日市農業センター建設について審議され、これを早急に建設促進するよう市長に具申することをきめた。

【伊深町】 一、二名
◎大矢登喜夫、◎渡辺健市、堀田武夫、小林博、渡田ハナ子、堀田紀一、大矢登久夫、藤田始郎、小森世根、吉井勇、西条勇、久保田明夫

【三和町】 一、三名
◎木沢金石衛門、◎藤田勝一、柴田稔、庄田重、朝日重、酒向義夫、酒向麻夫、竹森良一、小西三郎、市原輝治郎、柴田勝吉、藤田元、朝日義春

【下米田町】 一、三名
◎森崎、◎渡辺民一、白木静雄、築橋義信、長谷川美枝子、日渡進、佐合時始、佐合金太郎、渡辺孝、加納盛保、神田敏三、酒向武司、小川嘉名吉

【古井町】 一、五名
◎渡辺英作、◎大畑仁、高橋余一、渡辺敏明、座島みさ、日比野一男、日比野源、日比野年秋、村井明夫

【太田町】 一、五名
◎渡辺栄一、◎渡辺武雄、高島博、花村順一、渡辺純一、山田茂、渡辺清治、林義夫、佐光博、林房子、佐口福一、林九一、後藤政行、大沢享、瀬口健文

【山之上町】 一、二名
◎山田肇、◎龜山盛一、酒向英一、山田貞夫、酒向勝子、山田正、片桐徳剛、井戸達雄、中島敏夫、高井伊夫、山田知明、西田輝雄

【蜂屋町】 一、五名
◎日江井弘、◎村瀬道太郎、春見武夫、堀部不二夫、堀部可幸、尾石忠男、堀川芳郎、尾石鶴蔵、長瀬敏、酒向弘、坂井利夫、坂井純、川合美津子、堀部弥一、村瀬俊雄

【加茂野町】 一、四名
◎福地省三、◎岡宮博、藤吉貞、堀田義明、藤吉かずみ、深井淳一、日比野乙巳、渡辺基吉、酒向敏明、高井一、藤吉賢明、山本公平、堀部昇、森田新平

【伊深町】 一、二名
◎大矢登喜夫、◎渡辺健市、堀田武夫、小林博、渡田ハナ子、堀田紀一、大矢登久夫、藤田始郎、小森世根、吉井勇、西条勇、久保田明夫

【三和町】 一、三名
◎木沢金石衛門、◎藤田勝一、柴田稔、庄田重、朝日重、酒向義夫、酒向麻夫、竹森良一、小西三郎、市原輝治郎、柴田勝吉、藤田元、朝日義春

【下米田町】 一、三名
◎森崎、◎渡辺民一、白木静雄、築橋義信、長谷川美枝子、日渡進、佐合時始、佐合金太郎、渡辺孝、加納盛保、神田敏三、酒向武司、小川嘉名吉

【古井町】 一、五名
◎渡辺英作、◎大畑仁、高橋余一、渡辺敏明、座島みさ、日比野一男、日比野源、日比野年秋、村井明夫

【太田町】 一、五名
◎渡辺栄一、◎渡辺武雄、高島博、花村順一、渡辺純一、山田茂、渡辺清治、林義夫、佐光博、林房子、佐口福一、林九一、後藤政行、大沢享、瀬口健文

【山之上町】 一、二名
◎山田肇、◎龜山盛一、酒向英一、山田貞夫、酒向勝子、山田正、片桐徳剛、井戸達雄、中島敏夫、高井伊夫、山田知明、西田輝雄

【蜂屋町】 一、五名
◎日江井弘、◎村瀬道太郎、春見武夫、堀部不二夫、堀部可幸、尾石忠男、堀川芳郎、尾石鶴蔵、長瀬敏、酒向弘、坂井利夫、坂井純、川合美津子、堀部弥一、村瀬俊雄

【加茂野町】 一、四名
◎福地省三、◎岡宮博、藤吉貞、堀田義明、藤吉かずみ、深井淳一、日比野乙巳、渡辺基吉、酒向敏明、高井一、藤吉賢明、山本公平、堀部昇、森田新平

【伊深町】 一、二名
◎大矢登喜夫、◎渡辺健市、堀田武夫、小林博、渡田ハナ子、堀田紀一、大矢登久夫、藤田始郎、小森世根、吉井勇、西条勇、久保田明夫

【三和町】 一、三名
◎木沢金石衛門、◎藤田勝一、柴田稔、庄田重、朝日重、酒向義夫、酒向麻夫、竹森良一、小西三郎、市原輝治郎、柴田勝吉、藤田元、朝日義春

【下米田町】 一、三名
◎森崎、◎渡辺民一、白木静雄、築橋義信、長谷川美枝子、日渡進、佐合時始、佐合金太郎、渡辺孝、加納盛保、神田敏三、酒向武司、小川嘉名吉

（◎は会長 ○は副会長）